

各 位

本 社 所 在 地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 12 番 8 号  
 上 場 会 社 名 株式会社サニーサイドアップ  
 代 表 者 代表取締役社長 次原 悦子  
 (コード番号：2180)  
 問 合 せ 先 取締役管理本部長 白 井 晃  
 電 話 番 号 03 - 6825 - 3233

### 平成 21 年 6 月期の業績予想について

平成 21 年 6 月期 (平成 20 年 7 月 1 日 ~ 平成 21 年 6 月 30 日) における当社の業績予想は、次のとおりであります。

**【連結】**

(単位：百万円・%)

項目	平成 21 年 6 月期 (予想)			平成 20 年 6 月期 (実績)		平成 19 年 6 月期 (実績)	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	7,174	100.0	105.6	6,791	100.0	5,085	100.0
営 業 利 益	311	4.3	85.5	363	5.4	211	4.2
経 常 利 益	274	3.8	91.2	300	4.4	287	5.6
当 期 純 利 益	164	2.3	109.7	150	2.2	108	2.1
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	194 円 43 銭			228 円 68 銭		3,347 円 99 銭 (167 円 39 銭)	

**【単体】**

(単位：百万円・%)

項目	平成 21 年 6 月期 (予想)			平成 20 年 6 月期 (実績)		平成 19 年 6 月期 (実績)	
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	金額	構成比
売 上 高	3,954	100.0	117.8	3,357	100.0	2,636	100.0
営 業 利 益	207	5.2	92.1	225	6.7	167	6.4
経 常 利 益	185	4.7	80.8	229	6.8	163	6.2
当 期 純 利 益	109	2.8	94.8	116	3.5	39	1.5
1 株 当 たり 当 期 純 利 益	130 円 02 銭			176 円 95 銭		1,210 円 01 銭 (60 円 50 銭)	
1 株 当 たり 配 当 金	30 円 00 銭			34 円 00 銭		350 円 (17 円 50 銭)	

- (注) 1. 平成 19 年 6 月期及び平成 20 年 6 月期の 1 株当たり当期純利益は、それぞれ期中平均発行済株式数により算出しております。平成 21 年 6 月期予想の 1 株当たり当期純利益は、公募予定株数 190,000 株を含めた予定期末発行済株式数 846,000 株により算出しております。
2. 当社は、平成 20 年 3 月 21 日付で普通株式 1 株につき 20 株の株式分割を行っております。そこで、株式会社大阪証券取引所の引受担当者宛通知「上場申請のための有価証券報告書の作成上の留意点について」(平成 20 年 4 月 9 日付大証上場第 22 号)に基づき、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の 1 株当たり指標の推移を( )内に記載しております。

ご注意：この文章は、当社の平成 21 年 6 月期の業績予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。  
 投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行届出目論見書(ならびに訂正事項分)」をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。

【平成 21 年 6 月期業績予想の前提条件】

【連結】

(売上高)

売上高は、7,174 百万円（前期比 105.6%）を見込んでおります。

増加の主な要因は、P R 事業における人員増強等の受注能力強化により新規レギュラークライアントの獲得やスポット案件の受注増、マネジメント事業における契約アスリート等の増加や既存契約アスリート等の知名度向上などによる売上増、コンテンツ開発事業におけるイベント案件の受注増などによるものであります。

(売上総利益)

売上総利益は、1,281 百万円（前期比 96.4%）を見込んでおります。これは人件費増加と S P 事業における海外仕入原価の上昇を考慮したことによるものであります。

(営業利益)

営業利益は、311 百万円（前期比 85.5%）を見込んでおります。これは販売費及び一般管理費が 970 百万円となることによるものであります。

(経常利益)

経常利益は、274 百万円（前期比 91.2%）を見込んでおります。これは前期に発生したデリバティブ損失がなくなり、支払利息 19 百万円、上場関連費用 17 百万円を含む営業外費用が 53 百万円となることによるものであります。

(当期純利益)

当期純利益は、164 百万円（前期比 109.7%）を見込んでおります。なお、特別利益・損失につきましては、考慮しておりません。

【単体】

(売上高)

売上高は、3,954 百万円（前期比 117.8%）を見込んでおります。

増加の主な要因は、P R 事業における人員増強等の受注能力強化により新規レギュラークライアントの獲得やスポット案件の受注増、マネジメント事業における契約アスリート等の増加や既存契約アスリート等の知名度向上などによる売上増、コンテンツ開発事業におけるイベント案件の受注増などによるものであります。

(売上総利益)

売上総利益は、768 百万円（前期比 104.4%）を見込んでおります。これは売上高の増加の一方で、人件費の増加によるものであります。

(営業利益)

営業利益は、207 百万円（前期比 92.1%）を見込んでおります。これは販売費及び一般管理費が 560 百万円となることによるものであります。

(経常利益)

経常利益は、185 百万円（前期比 80.8%）を見込んでおります。これは営業外収益 7 百万円に対し、上場関連費用 17 百万円を含む営業外費用 28 百万円を見込んでいることによるものであります。

(当期純利益)

当期純利益は 109 百万円（前期比 94.8%）を見込んでおります。なお、特別利益・損失につきましては、考慮しておりません。

以上

ご注意：この文章は、当社の平成 21 年 6 月期の業績予想に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず当社が作成する「新株式発行届出目論見書（ならびに訂正事項分）」をご覧頂いた上で、投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。